

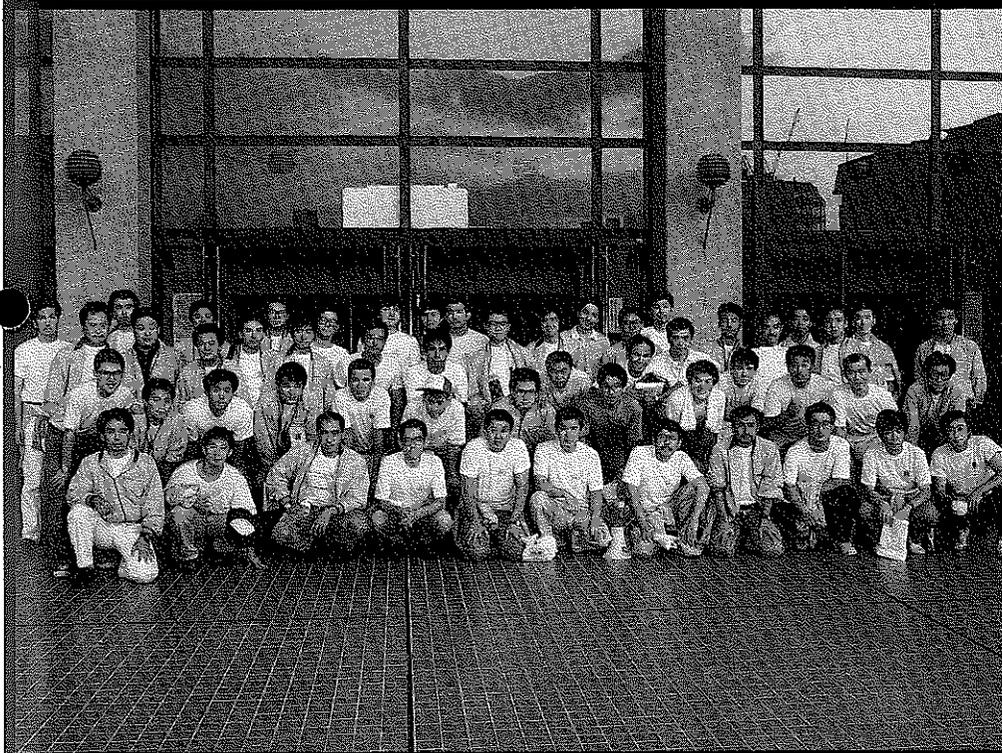
社団法人

長崎青年協会会報



発行/
長崎市魚の町7-7
(社)長崎青年協会
会長 田代 博昭
編集/広報委員長
松尾 秀二

9



▲旅博おもしろ歴史クイズを終えて。企画調整室委員を囲んで。市民会館前にて。

- 家族懇親会
9月9日(日)
- 夫人同伴例会
9月21日(金)

我々は会員の団結と相互扶助の精神の基に自己の建設と会員の親睦を図りもって地域社会の発展に寄与する事を目的とする

社団法人
長崎青年協会憲章

本年度
スローガン

Hand made Revolution

明日の長崎を築くための手作りの変革

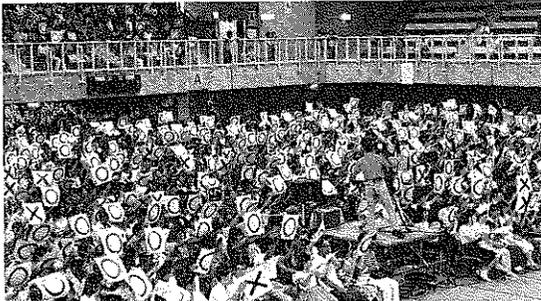
おもしろ歴史クイズ大成功に終る!!



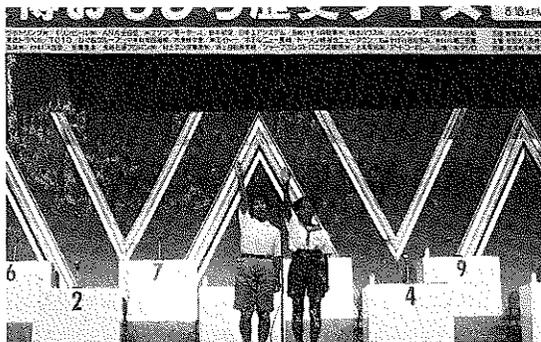
▲前日の会場設営。ごころう様でした。



▲リハーサルも入念に!



▲いよいよクイズが始まります。



▲選手宣誓をされる桂さん親子。

去る8月12日(日)、長崎青年協会主催で“旅博おもしろ歴史クイズ”が催されました。前日の夕方より会場設営が開始され、当日は午前中リハーサル等一応の準備が完了した午後12時頃より、参加者が入場し約650組1,300名の参加者で会場内は熱気に包まれていました。ペアでの参加のため、会場内には、親子や恋人、友達同士など、さまざまなペアがあり、また、これまで長崎市内ではこれ程の人を集めたクイズ大会はなかったため、スタッフは皆、始まる前まで緊張していたようでした。

大会がいよいよ始まり、当協会会長挨拶、それに続いて高田県知事が挨拶されたのですが、なんと主催者を間違えて発言されるハプニングがおき、当協会関係者をガクガクさせる一幕もありましたが、知事の好意により参加者全員に参加賞としてTシャツのプレゼントがあり、ヒヤヒヤするのやら嬉しいやら。で、まずはクイズのスタートとなりました。クイズは○×型式のクイズで始まり、それを何度か繰り返し、100組程度に回答者を減らしました。その後はゲームあり、早押しクイズありで、最後に10組で決勝戦が行なわれ、あえて氏名は掲載しませんが、女性お二人のペアの方がみごとハワイ旅行を獲得されました。ちょっとくやしい気もしますが、ほんとうにおめでとうございました。尚、この模様は8月18日(土)NBCテレビで放映されました。

このイベントは近年では最大のものであり、これが成功に終ったことは、当協会の自信となり、今後も事業に対する意欲をあらたにしたように思えました。



▲表彰式の模様。ハワイ旅行おめでとう!

“旅博おもしろ歴史クイズ” を終えて

企画調整室長 劉 濟才

今年の1月に正式に準備委員会ができ、約8ヶ月間全員一丸となって取り組んできた“旅博おもしろ歴史クイズ”が、8月12日、ついに、しかも、たいしたトラブルもなく盛大なうちに開催をすることができました。各分野でいろんな苦労があったと思いますが、会員の皆様の汗と努力のおかげで、無事終了することができました。本当にご苦労様でした。

最初のうちは、やすらぎのゾーンを対象とした、寺町でなにかできないものかと、早朝寒い中、寺町界隈を視察して回ったりしましたが、やすらぎのゾーンではあまりイベントめいたことをすると、テーマの“やすらぎ”に反するというところで、この案は流れました。

他に何か旅博に欠けているものはないかと考えたところ、旅博に対する県民の意識が盛り上がっていないということで、県民の参加できるイベントをやろうとこの企画が浮かんできたわけです。しかも、歴史クイズということで、青年協会の長年のテーマである「文化財を守ろう」という主旨に反映することもできるということで、この企画への意欲が高まってきたわけです。

しかし、いざ行動を起こしてみると、予算の問題、なかなか集まらない参加者の数、などの問題が次々とぶつかってきました。これらを一つ一つはねのけていきながらも、初めての試みで、何のノウハウももたない我々としては、内心本当にできるのかと、半信半疑のまま当日を迎えたわけです。

この日のために、毎日夜遅くまでクイズの作成に頭を悩ましてくれた大塚君、クイズの早押し機やランプなど苦心の作品で大会に花を添えてくれた大平君、そしてなんといっても準備から当日の運営に積極的に動いてくれた金田君、その他予算獲得のために、家族の方たちまでいっしょに駆けつけてくれた人たち、皆様本当にご苦労様でした。完璧とはいかなかったけど、十分に成功したという満足感を味わうことができました。心より感謝申し上げます。

クイズ作成にあたって

大塚一広

旅博おもしろ歴史クイズの問題作成を担当した

私と地域社会委員会のメンバーは、旅博のゾーンを始め市内を歩き回って資料や話題を集める事からはじめました。先を歩く観光客が素通りしていった説明板まで写真に撮ってくる念の入れよう、誰よりも観光客になりきっての市内散策の日々が続き、長崎の過去と今を見つめ直すいい機会となりました。資料収集も終りいよいよ問題作成です。問題のレベルや言葉のひとつにいたるまで様々な面で話し合い、さらには意見の衝突など協会らしく全員が真剣に取り組み、一問を作るのに2時間もかかったりして資料集めの時間以上に体力と精神力のいる作業でした。又、夜中まで取り組む意気込みよろしく、ビールなどいっさい口にせず、問題完成の日まで体を大事にする気のつかいようで、かつて銅座でよく見かけた男達かと疑いたくなるような紳士の集団となっていき、こうして問題は完成しました。

尚、この問題を長崎おもしろ歴史クイズ問題集として刊行できるよう準備をすすめております。関係者の皆さん、ほんとうにお疲れさまでした。

月光の里にて、

全体研修終る

地域社会委員会が企画実施しました、本年度の全体研修が去る8月25日(土)・26日(日)の両日、大村の月光の里で行なわれました。これは毎年行なっている協会内事業の一つで、勉強会でもあり、また親睦会でもあります。本年度の会場は大村と云うことで少々遠いようにも思われましたが、50人以上の参加者を迎え、委員会自らが炊事等、会員の食事のめんどうをみるなど、委員会のチームワークを感じずにはいられませんでした。また、研修内容も、これからの当協会活動の問題等を扱われ、また一つ、勉強になった会員の諸君もおられたのではと思います。その研修も終わり、バーベキューパーティーへと移ったのですが、これがまた素晴らしい出来ばえで、この後も夜空の星を見ながら友情と同志愛を深めつつ、夜が更けて行きました。また翌日の月光の里の創始者である小松先生のビデオ鑑賞にあたっての奥様のお話等、大変勉強になったのではないのでしょうか。夜の巷に出るのも楽しいものですが、たまには山深く分け入り、手づくりで行なう飲み会もまた、良いものだったと云う感想を持つのは筆者だけではないと思います。

青春の黙示録 私の思い出



平成1年卒業

江島 寿明

今回、登場していただいたのは銅座でスナック景という店を経営されている江島先輩に、いろいろと振り返っていただきました。

私は10年、15年、20年と節日を迎えた時に協会に在籍し、協会の成長と共に私の青春時代も過ぎたようです。各種事業のなかで文化財清掃などは長崎の歴史的遺産を清掃し、より多くの市民や観光客に再認識してもらおうものだと思いますし、人目にふれず埋れた遺産を探し、多くの人に紹介することも大切ではないかと思ひます。また、「みんなで盛り上げよう長崎くんち」では、手作りの出し物や昔なつかしいお化け屋敷をしたり、子供たちの喜ぶ顔を前にしたとき、それまでの苦労はいっぺんになくなったような気がし、やって良かったと思ったことです。こんな気持ちになれたのも協会に籍を置いてたことで得られた貴重な体験だと思います。また、協会にいたときにもっと勉強

をしておくべきだったと反省する事があり、例会時の3分間スピーチ、各種事業をするにあたってのプランニング、マニュアル、タイムスケジュール等の作成をする時、協会でのトレーニングしたことが大変、今になって役に立っているようです。その一つが会議等に出席していて、突然新規の事業担当に指名された時、そういう経験がないとどこから手をつけて良いかわからないのですが、協会でのトレーニングがおおいに役立ち、計画書等も作成できる事が非常に良かったと思っています。3分間スピーチでも仲々人前で話すのが苦手であった私も例会で多くの会員のスピーチを聞き、また話す事により、上手く話せなくてもそれなりに要点をまとめて話しをする事ができるようになったようです。

ただ協会に籍を置くのではなく、会員一人一人が理事であると云う気持で、各種事業、又は委員会にも積極的に出席し自分なりの考え、アイデアを発言すべきであると思ひますし、協会内での失敗は大いにするべきで、それを恐れてはいけません。それが大人のトレーニングであり社会マナーを身につける事だと思ひます。今後も協会と団結をもって色々な経験を積み、大きく発展される事を期待致します。

たまには奥さんの声

がんばん、お父ちゃん!!

※※※※※※※※

今回は、我が広報委員会山口純治君の奥様に登場していただきました。

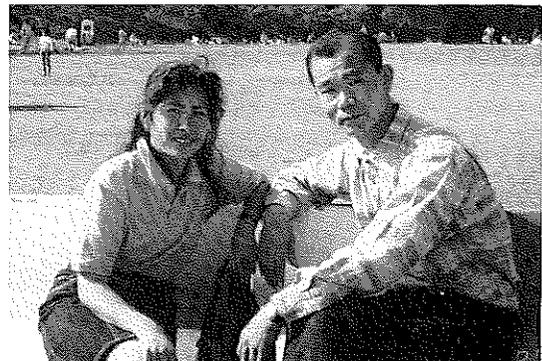
主人から、原稿を書いてほしい、と頼まれましたが、実際、青年協会の活動に殆ど参加した事がないので、どこをどう書いていいのかわかりません。主人からの話は聞いていますが、今回初めて協会会報を見て、こういう事をしているんだなと思った次第です。うちの様な個人企業ですと、仕事以外での人との交わりというものがありません。色々な職業、年齢差のある人と知り合え、色々な生き方、考え方を吸収する事は、大切な事だと思います。

主人自身も、今年度で退会するのに参加回数が少なく皆様に御迷惑をおかけした事と思ひます。例を取れば、6月3日の厄入りお払いの時です。記念写真を見て、“アッ、主人がいない”それもそのはずこの時は、ウっかり寝過してしまいました。早朝にも拘らず足を運んで下さった会員の皆

様、ごめんなさい。誌面を借りてお詫び致します。退会迄あと僅かですが、これからも宜しく。仕事はもちろん、残り少ない協会活動にも体に気を付けて頑張ってください。

それからくれぐれも“タバコ”には十分お気を付けあそばせ!

貴方の肩には妻1人子供5人の重みが“ずっしり”とのしかかっている事を、お忘れなく…。



▲ご夫婦で……。

トピックス



★旅博情報

8月3日(金)より開始された長崎「旅」博覧会も1ヶ月程過ぎました。読者の皆さんは行かれたでしょうか、長崎も今夏は真夏日が40日以上も続き暑さのせいもあって、なかなか入場者数が伸びていないようです。現在の時点では当初の予想より約15万人少ないそうです。これから涼しくなる時期に入って来ると入場者数も増えるのではと旅博協会では期待しているらしいのですが…。

ところで皆さん「旅博情報ダイヤル」というのがあるのご存知でしょうか。これは毎日午前9時から午後9時までの受け付けで、イベント等に関する問い合わせに応待しているそうです。皆さんも旅博に行かれる前には利用してはいかががでしょう。情報ダイヤルは 0958-27-8989。

また、当協会会員の白浜君の会社では松ヶ枝会場内にジュースとステーキのコーナーを設けています。やしの実のジュースということで、味に関しては飲んだことがないので何とも云えませんが、一度試飲してみたいかなものでしょう。

(((クロースアップ)))

《 会長編 》 田代 博昭君



昭和28年2月1日生まれ、当年37才です。会長になり、早や半年を過ぎようとしています。職業は、銅座町で帽子店と、小物類を扱っているファンシー雑貨店を経営されています。先日、手帳を

見せてもらったところ、日々のスケジュールはびっしり埋まり、会長とはこんなにも多忙なのかと思われました。会長在任半年を過ぎようとしています、これから長崎くんちという我青年協会の独自のイベントが控えています。これからもますます多忙でしょうが、任期一杯はベストを尽くすという信念に基づいて頑張っておられます。

会長という要職はその年の協会の活動方針を決定する職であるだけにいつも慎重な態度で、囲りを見まわす行動は田代会長の性格が現われているようです。話しながら感じることは、失敗を恐れず、ベストを尽くせば道は開かれるというような思いを我々に持たせてくれることです。これからも任期一杯頑張ってくれることでしょう。



べっぴんさんいらっしやい!!



今回のべっぴんさんは(有)ムツミ文具に勤めておられる下谷美田紀さんをお訪ねしました。生まれは昭和38年4月3日生まれの27才。趣味は空想にふけること、ビデオを見ることだそうです。とくに好きなタレントは、あのバックツァーザフューチャーのマイケルJフォックスだそうです。私と同じでした。将来のことをお聞きしたところ、どうなるかわからない、と云う…こちらもわからないご返事でしたが、結婚観を訪ねたところでは、さすがと思うご返事。なんと“どんな苦勞をしても連れて行きたいと思う人が現われるまでは結婚する気はない”とのこと。感心いたしました。ちなみに恋人なし。

ニューワード豆辞典

《 アッシー君 》

ギャルによって造語された言葉で、ギャルに好まれる車を持っていて、スタイル良くハンサムで、どこへ行きたいの声をかけると、「いいよ!」と云って気軽に足替わりとして連れて行ってくれる男性のこと。しかし、ギャルの気持はそれ以上深いものではありませんぞ!

《 メッシー君 》

これもギャル言葉のひとつで、ボーイフレンドのうちのひとりで、ステキな雰囲気のお店で、楽しいおしゃべりをしながら、おいしいものを食べさせてくれる男性のこと。ギャルに「私を食事に連れて行って」と誘われても、鼻の下が長くならないようにご用心!

9月の例会講師紹介



長崎県警察事務吏員

川頭 信子 先生

テーマ：最近の子供たち
をみての家族

oooooooo思い出のアルバムoooooooooooooooooooooooo

私は

誰で

しょう?!



答えは2Pにあります。



おしらせ

- 広報委員会の平田君がこの度、電気店を独立開業されました。
- 退会者
残念ながら振角宗広君が退会されました。

おめでとう

- 今月の誕生者
馬場 司君、 福島 聡君、 新井正実君、
城谷富好君

おくやみ

- O Bの中尾英徳先輩のお母さまが亡くなられました。ご冥福をお祈り申し上げます。

ソフトボール同好会

軟式野球に初挑戦!!

きたる9月16日(日) 13時より三菱球場にて青年会議所(JC)との親善試合を予定しておりますので、多数の応援参加をお願い致します。

フレ、フレ NYA!!

● 交流委員会

《家族懇親会のご案内》

来る9月9日(日)、OB並びに会員の親睦を深める為、家族懇親会を開催いたします。

ぶどう狩りを中心に、その他クイズ等、皆さんに楽しんでいただける企画を用意いたしております。是非ご参加下さい。

会 費：無料

日 時：9月9日(日)AM .11時集合

PM .3時解散予定

集合場所：時津・塩見園

介 当：当協会にて準備いたします。

● 例会委員会

9月例会は毎年恒例の夫人同伴例会となっております。会員の方はもちろん、奥様のおられる方は是非、ご夫婦で出席して下さい。

● 企画事業委員会

そろそろ踊り町の練習にも熱気がこもり、仕上げの段階に入り、意気も揚がって来ているこのごろです。おくんち本番まで、あと1ヶ月程となし青年協会も例年どおり、江戸町公園での「'90おくんち広場」を開催いたします。皆さん忙しい時期ではあると思いますが、是非参加をお願いいたします。追ってタイムスケジュール並びにセクションの割り振り等の連絡を致しますので、よろしくお願い致します。

● 広報委員会

ビデオカメラ及びビデオデッキを購入し、当委員会で管理しております。各委員会でビデオカメラ使用の場合は広報委員会に連絡下さい。

● 総務委員会

往復ハガキの返着率が低下しております。皆様のご協力をお願い致します。

お詫びと訂正

先月号に掲載した「私は誰でしょう」のコーナーで写真と回答が間違っておりました。写真の人は湯藤君でした。誌面にてお詫びいたします。また今月の誕生者の欄でもミスがあり、8月の誕生者は、栗原耕一君、岩満克弥君、船津信三郎君、村岡功志朗君、松田広志君、嵩下恭一君、林田英明君、合六忠君、和田正信君、山口丈司君、高稲裕君でした。ここにお詫びし訂正いたします。